

2024年度 第2回 理事会

2024年5月22日(水) 19:00~21:30 保医大幕張キャンパスにてハイブリッド会議

坂田 須藤 今野 松尾 有川 兼子 熊谷 五味 佐々木(啓) 多田 土居 野口 安森 横山 大塚 古城 計16名

【検討事項】

1. 令和6年度定時総会

＜進捗状況と今後の予定＞

5/22 現在、会計書類点検中である。監事は郵送で内容確認(必要に応じてメール・電話連絡等)と署名・返送で行い、6/5には完了。6/8に議案書をHP上で公表し、質問に対する回答対応を行う。併せて議決権行使書の提出も行う。

2. 生活行為工夫情報事業への参画について(福祉用具対策委員会)

OT協会生活環境支援推進室について、福祉用具支援相談システムは42士会が参加し、生活行為情報事業は31士会が参加している。生活行為情報事業では、既製品の工夫に関する情報共有システムを提供している。

＜生活行為工夫情報事業に参画について、士会員に向けての情報提供などのサービス向上が期待できる。事業に参加すると事例報告の努力目標はあるが、クリアできそうである。協会からの支援金支給などのメリットもある。⇒事業への参画承認

3. 全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部からの後援依頼について

全国脊髄損傷者連合会 千葉県支部から「10回・車いすで遊ぼう」の後援依頼あり。⇒承認

4. 千葉県歯科医師会より「いい歯のイベント2024」に対する後援

千葉県歯科医師会より「いい歯のイベント2024」に対する後援依頼あり。⇒後援承認

5. 県士会活動における感染症予防対策の指針[Ver.5]について

県士会活動における感染症対策の指針[ver.5]では、新型コロナウイルス感染症だけでなく、他の様々な感染症にも対応できるものとした。各会員が所属施設の感染指針に則り、日ごろの健康管理と感染対策の徹底し、現在の社会情勢を踏まえ、飲食をとまなう懇親会などについても緩和した表現に変更した。⇒[ver.5.]の運用を承認

6. 賛助会員の新規問い合わせ

(株)日立ケーイーシステムズ ⇒入会を承認

7. 県士会における政治活動に関する臨時総会での意見を受けて

政治活動について代議員と三役で意見交換を行った。今回の件について詳細な経緯説明、事実確認を行った。協会からの依頼であれば、県士会の同行は問題ないという認識である。県士会に関する情報発信や意見交換に問題はなく、県議会議員、市議会議員などへの要望活動では、県士会として個人応援になるような活動に繋がらなければ、県士会としての必要な政治活動は行うことは可能。基本的には政治活動に関しては、連盟を主軸として連携し、必要に応じて今後も理事会での話し合いを通して是非を判断する。今回明らかにしたことは、①特定の政治家の応援、支援は行わない。②政治活動に関する主軸は連盟であり、県士会は連携・協力する立場である。③県士会の活動(特に政治活動)に対する認識、問題意識は様々なのでその都度、率直な議論・意見交換(意見の吸い上げも含め)を続けつつも、特定の意見に振り回されることなく健全な活動を心掛けていく。

【報告事項】

1. 船橋市再犯防止推進ネットワーク委員の推薦について

2. 令和6年度のトリプル改定における各分野の処遇改善の調査について(制度対策部)

3. 前回理事改選後の書類届出不備について